

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
LUMO西川口校						
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・個別評価	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		○	回答なし。	1人当たりの面積が適切でない。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。		○	回答なし。	日曜日の配置が足りないときもある	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく簡潔化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○		音響機器、別室等の確保がされている	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		○		音響機器、別室等の確保がされている	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		○		別室の確保がされている	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。		○		振り返り、個別支援計画を立てている	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○		モニタリング時に保護者に関き改善につなげている	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○		セッション後の振り返り時に毎日行っている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	回答なし。	第三者の外部評価がない、改善で完結してしまふ
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		○		OCC、委員会の開催など	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		○	支援経過の記録		
	12 要約のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画等サービス計画を作成しているか。		○		記録時にカウンセリングシートでの記入をしてもいい、ニーズの把握を行う。契約時に詳細を開き、計画を作成している	
	13 放課後等サービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		○		支援会議の実施	
	14 放課後等サービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○		個別支援計画の共有	
	15 こどもの行動行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		○		子どもの状況を共有し、それぞれが対応をしている	
	16 放課後等サービス計画には、放課後等サービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」「地域連携」のほら及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		○		個別支援計画書に設定されている	
	17 活動プログラムの立案がチームで行っているか。		○		個別支援計画をもとに、話し合いながら立案	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		○		セッションプログラム作成前準備を分担している	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成し、支援が行われているか。		○		個別活動（運動活動）、集団活動（サーキット運動）などを組み合わせて支援を実施	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		○		プログラム実施前にミーティングを行っている	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○		1保護者からの連絡、2セッションの振り返り、3子どもの様子を見せセッション振り返り	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。		○		毎回支援経過記録を作成している	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		○		半年に1回モニタリングを実施し計画の見直しを実施	
	24 放課後等サービスガイドラインの「4つの基本活動」を機能組み合わせ支援を行っているか。		○		主に自立支援・日常支援、創作活動（造形活動）、楽器の提供（体験等の自由時間）を組み合わせて支援	
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を育むための支援を行っているか。		○		運動をする、休むの選択を自己選択してもらう機会の提供	
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。		○	回答なし。	相談支援事業所との連絡は取っているものの、サービス担当者会議は実施されていない	
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○		保育園への送迎時に、保育園との連携を行っている	
	28 学校との積極的共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。		○		保護者を通じて、学校の情報共有を実施	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解が図られているか。		○		回答なし。	保護者を通じて情報共有している
	30 学校を卒業し、放課後等サービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。		○		回答なし。	障害福祉サービス事業所への移行事例がない
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受けられる機会を設けているか。		○		回答なし。	児童発達支援センターとの連携がない
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		回答なし。	他児との交流はない
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○		回答なし。	自立支援協議会の理解を深める
	34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。		○		フィードバック時に伝えている	
	35 家族の対比力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族等の参加できる機会や関係機関等を行っているか。		○		保護者交流会の開催	
支援者への説明等	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		○		契約時に説明	
	37 放課後等サービス提供を作成する際には、こどもと保護者の意見の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。		○		半年に1回本人、保護者側のニーズを確認している。また、フィードバック時にニーズをお伝えしてくれる保護者もいる	
	38 「放課後等サービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等サービス計画の同意を得ているか。		○		利用契約時に実施している	
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。		○		保護者交流会の開催	
	40 子育て会の活動も支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		保護者交流会の開催	
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		○		管理課が迅速に対応している	
	42 定期的に通信等を行うことや、LINEやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○		回答なし。	現在は職員紹介のみ更新している
	43 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。		○			動画撮影をする際には、事業所の構内で実施
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		○			「難しい」「伸びしろがある」などの言葉を使ってフィードバック
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。		○		回答なし。	地域住民を招待する等の行事を行っていない
事業所等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急連絡対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○		利用契約時やモニタリング時に保護者へ周知している	
	47 事業継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○		演習、職員研修を行っている	
	48 事前に、避難や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。		○		フェイスシートで確認し職員間で共有している	
	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		フェイスシートで確認し職員間で共有している	
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。		○		安全計画を作成し職員研修を行っている	
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○		契約時に周知	
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。		○		適宜ヒヤリハット報告書を作成している	
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		○		毎月セルフチェック表を記入している	
	54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、指針的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか。		○		契約時に確認、了承を得ている	